



平成29年3月3日

総合博物館第60回公開講演会を開催します

広島大学総合博物館では、第60回公開講演会を、下記のとおり開催します。

この講演会では、野鳥の保護という視点から、野鳥の貴重な生育・生息場所である湿地を保全するラムサール条約やコウノトリの野生復帰など事例を紹介しながら、生き物と共存する地域づくりを考えます。

なお、本講演会は第11回企画展「大いなる飛翔-鳥の世界-」の関連イベントでもあります。また本企画展の関連イベントとして、3月10日（金）18時から「ミュージアムコンサート」も開催しますので、興味のある方は是非ご参加ください。

記

- 【日時】平成29年3月18日（土）13:30～16:00
【場所】広島大学東広島キャンパス 教育学部L104講義室
（東広島市鏡山1丁目1番1号）
【対象】本学学生・教職員・一般
【参加費】無料・申込不要
【内容】

- ・講演①「ラムサール条約湿地のワイズユース」
講師：浅野 敏久（広島大学大学院総合科学研究科 教授）
- ・講演②「コウノトリの野生復帰を軸にした地域の包括的再生」
講師：菊地 直樹（総合地球環境学研究所 准教授）

※詳細はこちらからご確認ください。

URL : <http://home.hiroshima-u.ac.jp/museum/>（総合博物館）

【お問い合わせ先】

広島大学総合博物館
〒739-8524 広島県東広島市鏡山1丁目1番1号
TEL082-424-4212 / FAX 082-424-4263
E-mail : museum@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 2枚（本票含む）

第60回広島大学総合博物館公開講演会 / 第11回企画展関連イベント

日時：3月18日（土）13時30分～16時

会場：教育学部 L104 講義室 ※申込不要・入場無料

主催：広島大学総合博物館

お問い合わせ：広島大学総合博物館 Tel：082-424-4212

講演①

「ラムサール条約湿地の ワイズユース」

講師：浅野 敏久（総合科学研究科 教授）



【プロフィール】

湖沼や河川、干潟等の保護に関わる市民運動を研究対象としてきた。最近ではラムサール条約、エコミュージアム、ジオパーク等を切り口とした自然の観光利用や教育利用に関心を寄せている。

講演②

「コウノトリの野生復帰を 軸にした地域の包括的再生」

講師：菊地 直樹（総合地球環境学研究所 准教授）



【プロフィール】

兵庫県但馬地方で、絶滅危惧種コウノトリの野生復帰プロジェクトに参加。現在は包括的な地域再生に向けた領域融合的な研究、自然再生の社会的評価ツールの開発などをすすめている。